

平成26年度 確かな学力の育成に関わる実践的調査研究

①学校図書館担当職員の効果的な活用方策と

求められる資質・能力に関する調査研究事業

第4回「学校図書館を活用した授業実践・研究」

人の世と人の心のスケッチ
—徒然草— 吉田兼好



東京学芸大学附属竹早中学校

国語科 2年担当

司書教諭 菊地 圭子

【単元目標】文章に表れた兼好法師のものの見方や考え方について、自分の知識や経験と関連づけて感想を持つことができる。

【ねらい】

- ・人間性などに対する兼好法師のものの見方や考え方を想像している。 [伝統的な言語文化に関する事項 ア(イ)]
- ・文章に表れた兼好法師のものの見方や考え方について、自分の知識や経験と関連づけて感想を持っている。

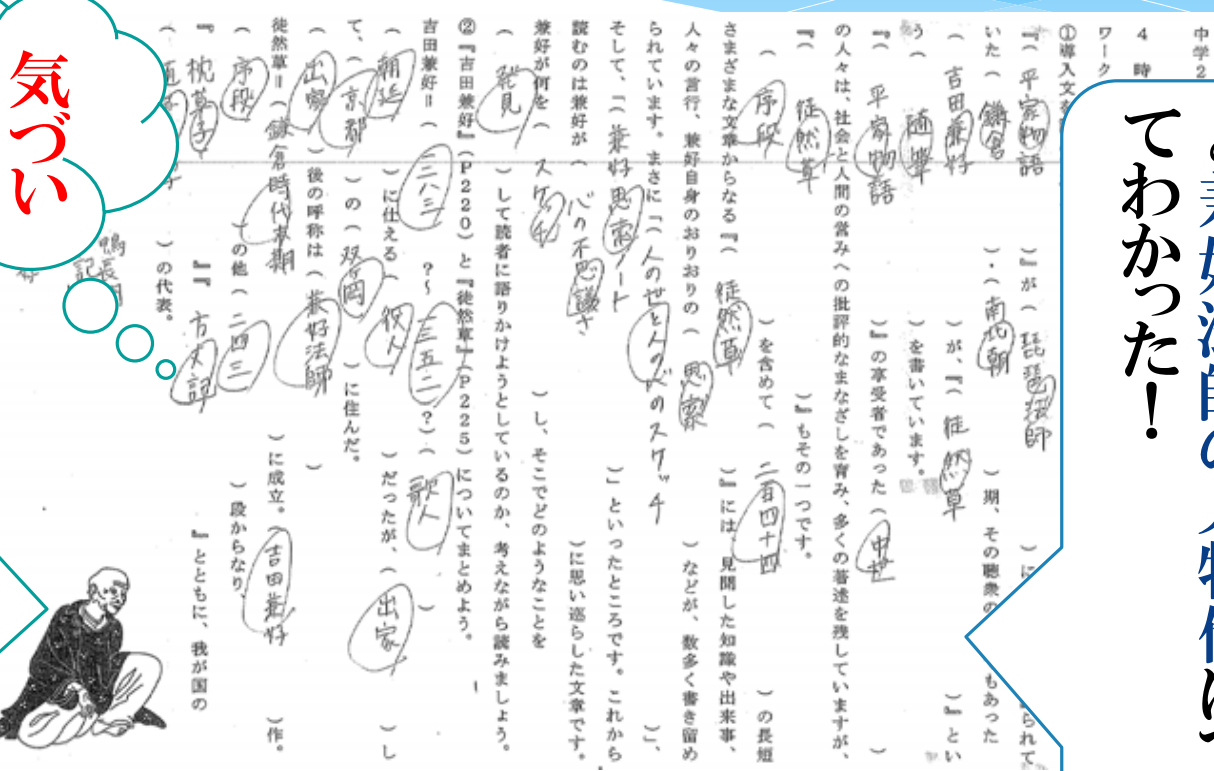
[読むこと エ]



【第1次】-①

- 『暗唱マラソン』の「徒然草」に着目して暗唱する。
- 『徒然草』『兼好法師』とは何か理解する。
- 導入文を読み『人の世と人の心のスケッチ』『兼好思索ノート』としての『徒然草』を読み進めていくことを確認する。

* ワークシートから見る、第1次の授業の様子…



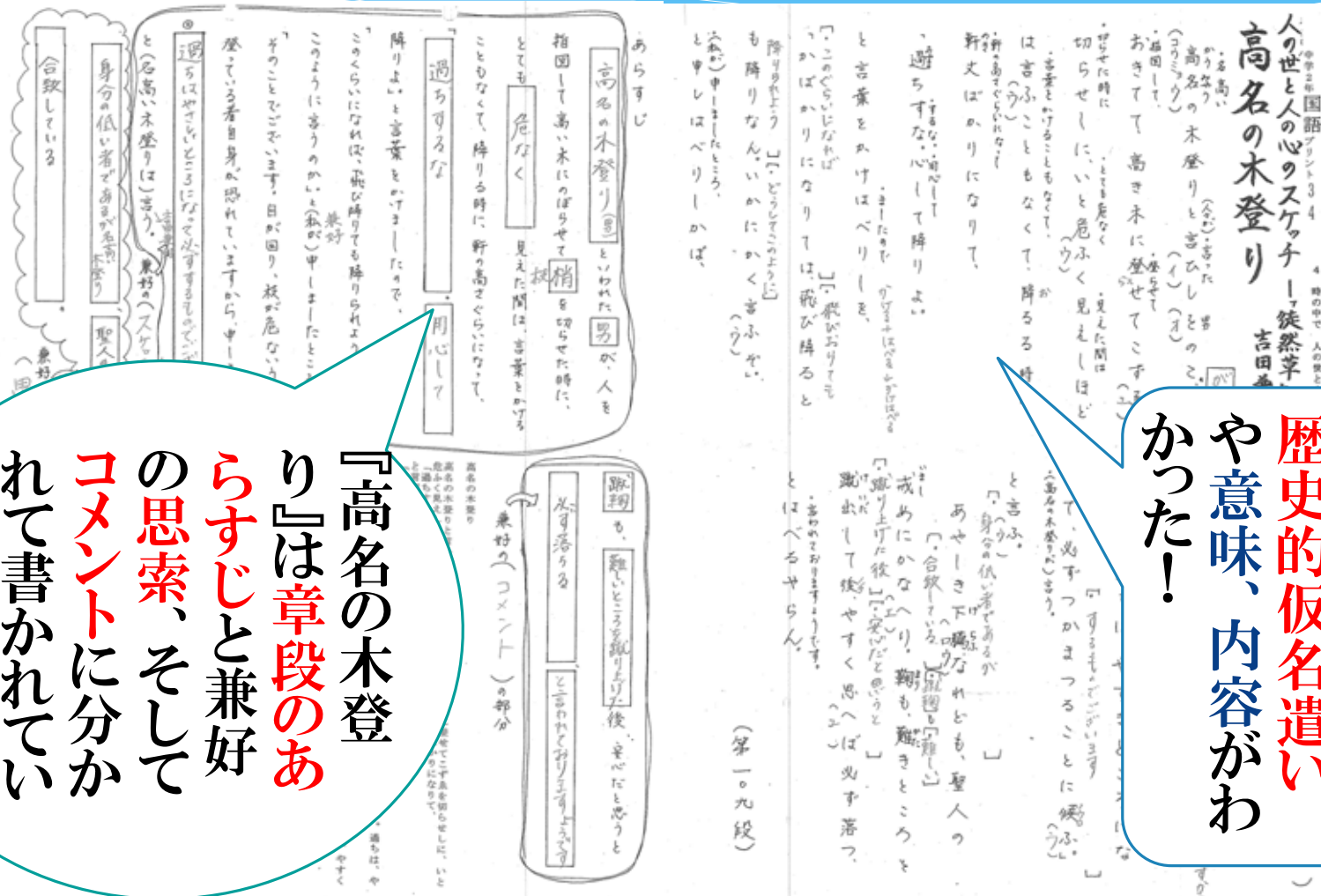
気づいたことも書き込めた...

『徒然草』の文学史的価値と兼好法師の人物像についてわかった!

『徒然草』の冒頭は暗唱マラソン中に理解していたね

【第1次】-②

- 『高名の木登り』を音読し、構成をとらえる。
- 『高名の木登り』が語る兼好法師の『心の不思議さ』とはどのようなことか考える。



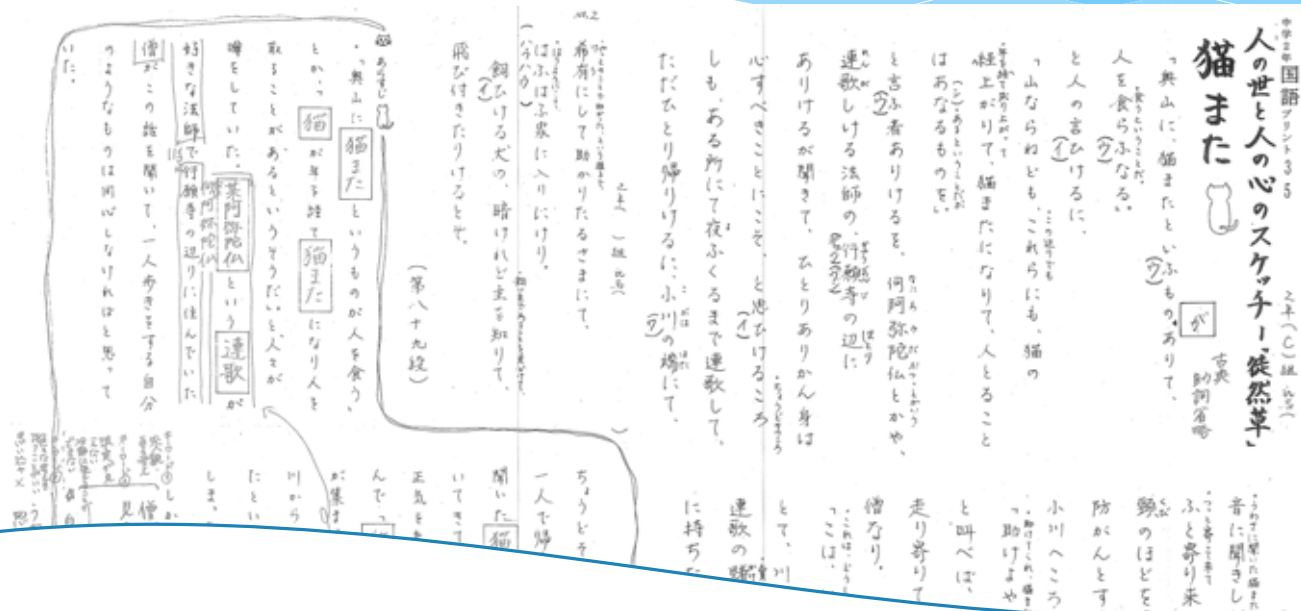
『高名の木登り』は章段のあ
らすじと兼好
の思索、そして
コメントに分か
れて書かれてい
るなあ…

『高名の木登り』の
歴史的仮名遣い
や意味、内容がわ
かった！

【第2次】

- 『猫また』を音読し、構成をとらえる。
- 兼好法師のものの見方がうかがえる場所を読み取る。
- 序段「つれづれなるままに」を音読し、内容をとらえる。
- 兼好法師の人間性など、筆者のものの見方や考え方を想像する。

* ワークシートから見る、第2次の授業の様子…



『猫また』を読み解くことで、『徒然草』の章段の構成や兼好法師の考え=コメントを理解することができました。さらに、自分が紹介したい章段を**読み解く力**を身につけるようにしました。

【第3次】の授業では・・・

【つきたい力】

『徒然草』のさまざまな章段を読み、自分の気に入った作品を紹介するという目的に応じて自分の知識や経験と関連づけて情報をまとめることができる。

- * ①『徒然草』関連の書籍のブックトーク
- * ②『徒然草』のさまざまな章段を読む
- * ③自分の気に入った章段を選び、同じ章段を選んだグループを作る
- * ④グループで話し合い、資料・情報を共有しながら調べ学習を進める
- * ⑤話し合い活動から、ワークシートを完成させ、発表準備を行う

・・・特に、①・④で、図書館司書との連携を図り、グループの調べ学習を進めました・・・



『徒然草』第一一七段「友とするにわるき者、」 ワークシートから見る、第3次の授業の様子…

本文から意味
を読み解こう

『徒然草』を紹介するために
本文を読み解くことで、「兼好
のもの見方、
考え方」をグ
ループで学
び合いました

※発表メモ

友
のによく
①身の高い人↓自分か下に見られるのが嫌
②若い人↓経験の差。教えてもらえない
③病気をしたこと加なく丈夫な人↓自分が体
④酒を好む人↓不健康？
⑤ただけしく血気の少ない人
⑥嘘を言う人↓信じられる人ではないと自分か
⑦欲の深い人↓物をくれないから
友人にするのにはいい人

兼好法師は体かよわいて、
自分の利益を追求する
↓自己中心的性格 ↓自分を下に見
のときらう

友達として話の合わない人は嫌
この文章は「論語」にかけてある文章を面白おかしく大胆に
書いたもので毒舌になっています。それくらい
友達選びは大切なよと伝えたかったのではな
これは体の弱くて自己中心的な性格の兼好が独断で考えたものなので、
共感でできるものは少ないか嘘と云う

「友とするにわるき者、」の章段
から兼好の伝えたかったこと＝コ
メントを考えてみよう

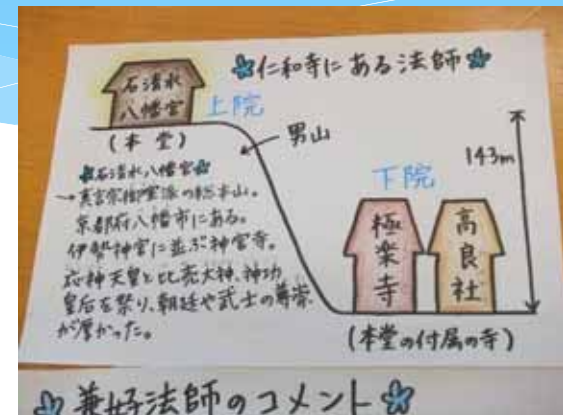
なぜ兼好がこのように考え
たか自分なりに理由を考えて
みよう

【第3次】

同じ章段を選んだグループで
「徒然草」を読み進めていこう
～様子をご覧ください～

【第4次】

同じ章段を選んだグループで
「徒然草」の中間発表会を行おう



【第5次】

同じ章段を選んだグループで
「徒然草」の発表会を行おう
～様子をご覧ください～

発表を聞いて…それぞれの学習プリント

『宗教を深く信じ
ている人を愚かだ』
と兼好は思ってい
るのではないだろ
うか？

兼好は人嫌い**と強
が**つている部分も
みられるなあ…

実物の写真
があつてイ
メージがわ
きました

③各グループの、兼好法師のものを聞いて、兼好法師の「心」について
(1)各グループの発表を聞いてメモを

グループ	章段	兼好のもの	見方や考え	自分のグ
伊藤	3	人馬	こゝをしたら	
丸岡	35	文字は	嫌味の嫌味	
寺山	117	友よ	強がり	
平山	236	を深く	信じて	
小村		神のお	告げ	
林	45	は	いけ	
渥美		い	ち	

「徒然草」をまとめよう。
え方の描かれている「徒然
草」分なりの読みを深めてみ

さまざまな本を提示しながら『徒然草』の章段
を紹介し合うことで兼好のもの見方考え方
にまで気がつくことができました

【第5次】の授業を終えて…

読む前は、友達に聞かずにわかつているふりをしてしまいうこともありましたが、兼好の『友にはたよつていくべき』という教訓が伝わってきました。

このお話を聞いて意地を張るのはよくないなと思うようになりました。自分の考えを信じすぎず、友達に質問していくべきだと思えました。

『徒然草』のさまざまな章段に触れることにより、兼好のより多くの思いを学びたいという意欲を引き出した授業となりました。そこには、学校図書館の利用と図書館司書との連携という授業形態はとても有効だと思います。

【第5次】の授業を終えて・・・

自己評価表にもみられる学習の成果

岡島先生の話の中で手紙の文の最初の文字の秘密など知らないことがたくさんありました。

思いのほか、資料から兼好の考えをみつけたり想像できなくて、悔しいです。

中学国語2年 自己評価表 1.4

四、時の中で①時の中で②時の中で③時の中で④時の中で⑤時の中で⑥時の中で⑦時の中で⑧時の中で⑨時の中で⑩時の中で⑪時の中で⑫時の中で⑬時の中で⑭時の中で⑮時の中で⑯時の中で⑰時の中で⑱時の中で⑲時の中で⑳時の中で㉑時の中で㉒時の中で㉓時の中で㉔時の中で㉕時の中で㉖時の中で㉗時の中で㉘時の中で㉙時の中で㉚時の中で㉛時の中で㉜時の中で㉝時の中で㉞時の中で㉟時の中で㊱時の中で㊲時の中で㊳時の中で㊴時の中で㊵時の中で㊶時の中で㊷時の中で㊸時の中で㊹時の中で㊺時の中で㊻時の中で㊼時の中で㊽時の中で㊾時の中で㊿時の中で

日	1	2	3	4	5	時
11/19	11/17	11/10	10/27	10/24		学習内容
<p>口めざす学びの姿 (読む) を中心に</p> <p>口自己評価表</p> <p>四、時の中で①時の中で②時の中で③時の中で④時の中で⑤時の中で⑥時の中で⑦時の中で⑧時の中で⑨時の中で⑩時の中で⑪時の中で⑫時の中で⑬時の中で⑭時の中で⑮時の中で⑯時の中で⑰時の中で⑱時の中で⑲時の中で⑳時の中で㉑時の中で㉒時の中で㉓時の中で㉔時の中で㉕時の中で㉖時の中で㉗時の中で㉘時の中で㉙時の中で㉚時の中で㉛時の中で㉜時の中で㉝時の中で㉞時の中で㉟時の中で㊱時の中で㊲時の中で㊳時の中で㊴時の中で㊵時の中で㊶時の中で㊷時の中で㊸時の中で㊹時の中で㊺時の中で㊻時の中で㊼時の中で㊽時の中で㊾時の中で㊿時の中で</p>						

資料の提示の仕方の工夫...

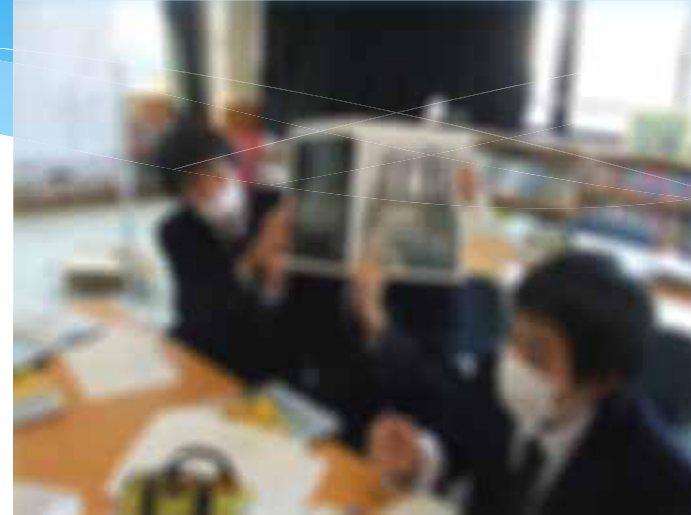


出雲神社(京都府)



出雲大社(鳥根県)

兼好のコメント
聖海上人が流した
感動の涙
無駄にならず
しまったなあ



ご静聴ありがとうございました